

とくち

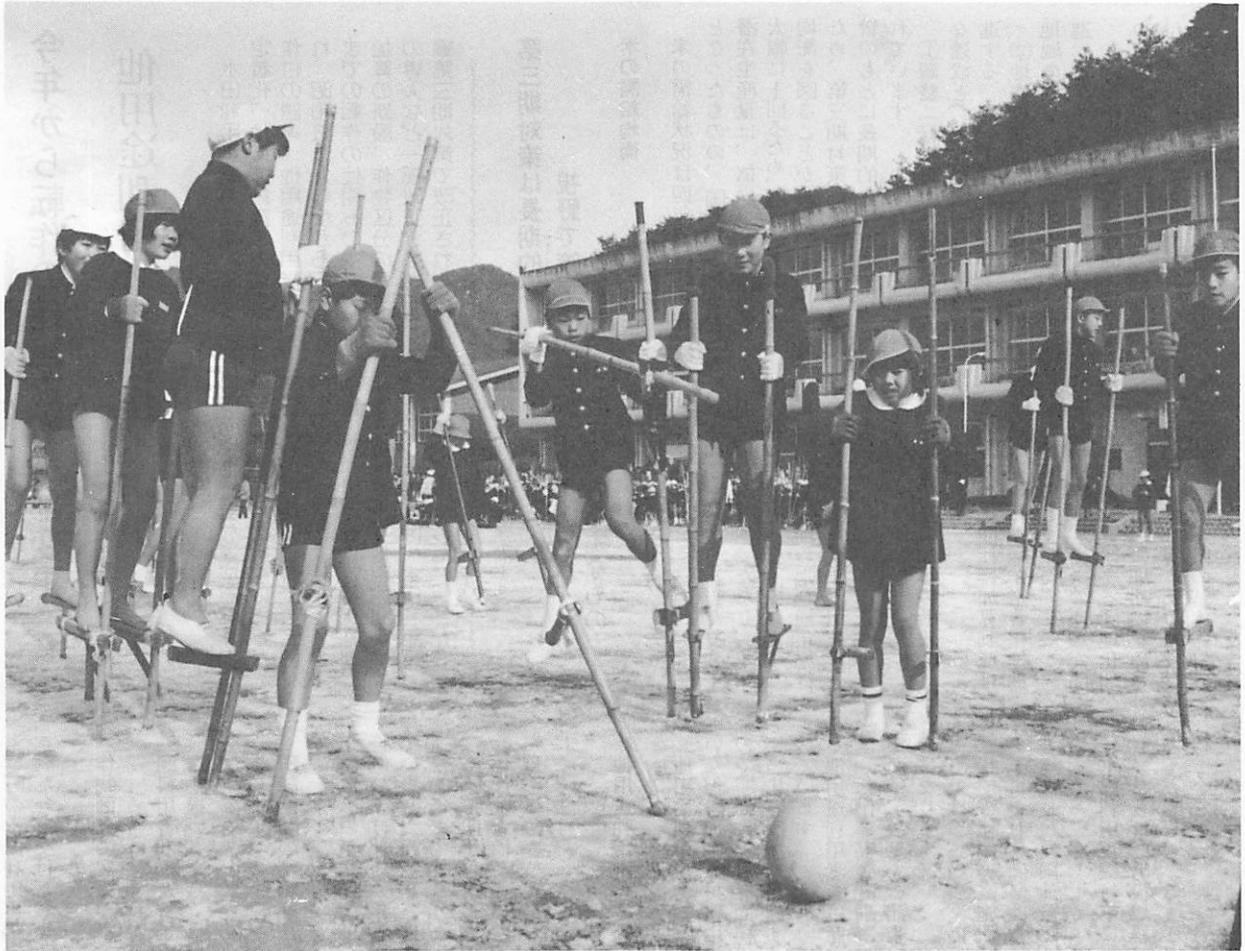
町民憲章

- 美しい自然に恵まれたまち徳地を守りましょう
- 健康で明るくたくましいまち徳地を育てましょう
- 勤労を^{とと}尊び活気のあるまち徳地を伸ばしましょう
- 伝統と文化のかおるまち徳地を高めましょう
- ^{なご}きまりを守り人の和むまち徳地を築きましょう

No. 341

発行 徳地町 編集 徳地町企画室 印刷 今澄印刷

毎月5日発行



竹馬 おもしろいよ

2月10日、中央小学校の全児童による竹馬大会が開かれました。

この日は、ちょうど保護者参観日で、お母さんたちの声援をうけた児童らが、自作の竹馬に乗ってサッカーやフーセン割り、障害物競走などに挑み、雪の残るグラウンドいっぱいに喜々とした声を弾ませていました。

主な内容

- ②……水田利用再編第3期対策が始まる
- ③……国保一口メモ（保険証の切替え日程）
- ④……社会教育だより・楽しい仲間
- ⑤……学校教育だより（卒業おめでとう）
- ⑥……みつめよう少年たちの未来
- ⑦……フィルムレポート・こんにちは花尾保育園です
- ⑧……ガンを防ぐ暮らし・緑の羽根募金にご協力を
- ⑨⑩……お知らせ・文芸など

水田利用再編第3期対策が始まる

町の転作目標面積は 186.3ha

今年から転作の仕組みも一部変更

他用途利用米も転作水田扱いに

水田利用再編第三期対策は、転作目標面積の確実な達成と転作の定着化。地域の創意工夫を生かす。需給動向と地域の実態に即した作付の誘導。他用途利用米の導入を趣旨として長期的視野で策定され、昭和五十九年度から三十九年を一期として始まります。また、今までの転作の仕組みの中で、奨励補助金の引下げ、転作定着化推進加算の新設、作物区分の変更、預託期間の特例廃止、他用途利用米の導入など一部改正がなされました。そこで今号では、水田利用再編第三期対策で改正されたあらましを掲載してみました。

第三期対策は長期的な視野で策定

米の需給均衡

米の需給状況は四年連続の不作となったものの、国全体からみた潜在生産量は、依然として需要を大幅に上回るため、引き続き需給の均衡を図ることが必要です。このため、第三期対策は次のような趣旨のもとに長期的な視野で策定されています。

- ①調整(転作目標)面積の確実な達成と、転作の定着化を一層促進する。
- ②地域農業の将来方向に沿って地域の創意と工夫を生かしつつ推進する。
- ③転作作物は、需給動向と地域の実態に即した選択をし、その作付けの誘導に努める。
- ④水田の有効利用を図るため、

他用途利用米を導入する。

転作の仕組みで改正された主なもの

奨励補助金の引下げ

基本額が一〇アール当たり八千円引下げられます。ただし、永年性作物は据置きとなっています。また、保全管理および通年施行については、更に五千円引下げとなります。

転作定着化推進加算の新設

これまでの集団転作加算制度は廃止され、新たに転作定着化推進加算制度ができました。

第一種加算は、従来の連たん団地化加算制度を継続する団地化加算と、集落ぐるみの畑転換をめざす集落恒久転作加算があります。第二種加算は、県の基本方針お

よび町の水田利用再編計画の要件を満たせば交付されます。

作物区分の変更

飼料用青刈稲が特定作物から一般作物扱いとなり、単価が下がります。

預託期間の特例廃止

農協への預託期間は、昨年まで特例により連続六年まで認められていましたが、第三期中は一律に連続三年までとなります。

今年で四年以上になる預託田は転作作物を植えていただくか、または、ほ場を変えていただくこととなります。

他用途利用米の導入

他用途利用米は、みそ、せんべいなどの加工原材料用米とするもので、転作等目標面積の約一割に相当する面積で生産することになっています。

他用途利用米を生産される農家は「転作等実施計画書」に生産予定面積、数量をご記入いただくこととなります。

町では、該当農家の反収等を考慮して、転作等実施面積に算入します。なお、価格は六〇キログラム当たり一万円前後となります。

水田利用再編対策についての詳しいことは、町役場経済課へお尋ねください。(☎21111・有線2351)

昭和59年産 米の事前売渡し 申込み限度数量

県から示された第3期の期間中の事前売渡し申込み限度数量は次のとおりです。

- うるち米 53905.5俵 (60kg)
- もち米 449俵 (60kg)
- 計 54354.5俵 (60kg)

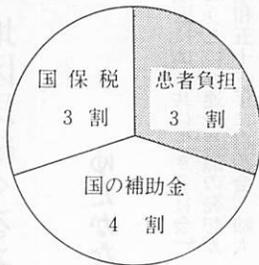
水田利用再編(転作)計画 ~集落で十分な話し合いを~

町は、自治会長さんを通じて計画書の取りまとめをお願いしています。町への提出期限は3月31日までとなっています。

集落ぐるみの話し合いにより、目標面積の確実な達成と質の高い転作の定着化を進めましょう。

医療費

国保一口メモ



国保税をお忘れなく

保険証もかわります

図のように、医療費の三割はみなさんの負担になります。残り七割のうち四割が国の補助金、三割が国保税で支払われることとなります。

医療費の額は、医療費改定と自然増で年々増えてきており、その分みなさんの負担として税額が増えることとなります。

しかし、この税金も納めてもらわないと、徳地町国保の収入が減るので、医療費が支払えずに赤字会計となってしまう。



転作田を活用した学習農園 (八坂中)

他用途利用米とは (一問一答)

農協主催の部座談会から

問 他用途利用米を生産出荷しようとする場合、必要な手続きは、まず、転作等実施計画書へ生

産面積と出荷数量を記入し、次に農協と現行の「売渡委託書」に準じて、生産、出荷契約(仮称)を行うこととなります。

問 他用途利用米の品種、検査規格はどうなるのですか。

答 品種は在来の「うるち米」で、検査規格は現行の検査規格による三等以上となっています。

問 生産、出荷契約の契約単位はどのようになるのですか。

答 農家個々の契約単位は、三〇キログラム以下の端量となることが考えられますが、具体的な出荷に当たっては、農協とも協議のうえ端量米穀の生産者が何人か集まって、三〇キログラムの量目にまとめることが望ましいと考えられます。

また、税の収納率が下がると四割分の国の補助金も、罰則として減らされてしまいます。

減額分は、また税としてわたしたちの財布に重くのしかかることになり、まだ納めていない方は急いで本庁または支所の窓口へお持ちください。

4月1日から新しい保険証にかわります

国保の保険証は二年ごとに切り替えられます。今年も、四月一日から空色になります。

保険証の切り替えは、次の日程で行いますので、地区指定日の前日までに、各自治会長さんの手許へ保険証を提出してください。

日(曜)	時 間	場 所
3月28日(水)	9:30~11:30	柚野支所(柚野地区)
	13:00~15:00	八坂支所(八坂地区)
3月29日(木)	9:30~11:30	串支所(串地区)
	13:00~15:00	島地支所(島地地区)
3月30日(金)	9:30~15:00	本庁保健係(出雲地区)

なお、古い保険証(だいたい色)は、四月一日から使えませんのでご注意ください。

問 転作面積への算入方法は、仮にAさんの基準反収が四五〇キログラムであり、生産(転作)面積を一〇アールと計画された場合は、転作面積を一〇アールとするためには、四五〇キログラム出荷されることが必要です。もし、三六〇キログラムしか出荷されなかった場合は、転作面積は八アールしか算入されないこととなります。

問 天候等により作柄が不作となつたため契約(予定)した数量が出荷できなかった場合は、現行の限度数量の減額改定と同様の手続きにより作況調整しますが、その場合他用途利用米の出荷数量を作柄など勘案した単収で割り戻した面積を転作の

実績に算入します。

問 単収の低い水田で生産しようとする場合はどうなりますか。

答 他用途利用米は他の転作物と異なり、ほ場を特定しないので現地確認を行いません。したがって、どの水田で生産されたとしても、当該農家の基準反収をもとに出荷数量による面積換算を行います。

問 他用途利用米は農家ごとに配分されるのですか。

答 町は集落にお示しする転作等目標面積の約一割に相当する面積を、その生産面積として確保していただくよう、集落で話し合いによる調整をお願いすることになります。

献血にご協力ください

と き 3月30日(金) 9:00~15:00

と ころ 徳地町役場前

※献血手帳をお持ちの方はご持参ください。

社会教育だより

地区民総ぐるみを合い言葉に

ゆたかな串を育てる会を発足

串地区には「共に生きる社会」を築こうという連帯意識の発想から、昭和五十一年に自治会、婦人会、青年団、老人クラブ、小・中学校PTAをはじめ各種社会教育関係団体が一体となって「串地区社会教育関係団体連絡協議会」(会長・鶴岡福雄)が結成されました。以来七年間着実な歩みが続けてきました。

昭和三十八年度は、四月から花いっぱい運動への取り組み、七月には子ども会交歓大会、八月には教育講演会、ふるさと夏祭り大会、九月には地区球技大会、十一月にふるさとづくり親睦体育祭、十二月に、ふるさと学習、一月に初日に誓う会などの事業をしています。「人情の豊かなまち串」さらに「ふるさとのおぬくもりを感じ、たくましく、心豊かな子供の育成」を願って家庭、学校、地域が一体



会報第1号

となつて自主的活動を続けているこの会が、昨年十二月に徳地町在宅福祉サービス促進事業の地区指定を受けたのを機会に、より一層地域住民の福祉向上に努めようと、今まで親しみなびんできた「串地区社会教育関係団体連絡協議会」の名称を「ゆたかな串を育てる会」(会長・鶴岡福雄)に改称しました。



ゆたかな串を育てる会の会議

横山樹理の

朝日バレーボール教室のご案内

日時 四月一日午前九時三十分
 場所 町民体育館
 講師 横山樹理(オリンピック・ゴールドメダリスト)
 主催 徳地町・徳地町教育委員会
 共催 朝日新聞社
 対象 家庭婦人 五十人
 申し込み 三月二十一日までに社会教育課(有2281)へ
 多数のご参加をお待ちしています。なお、見学は自由ですので一般の皆さんもぜひおいでください。

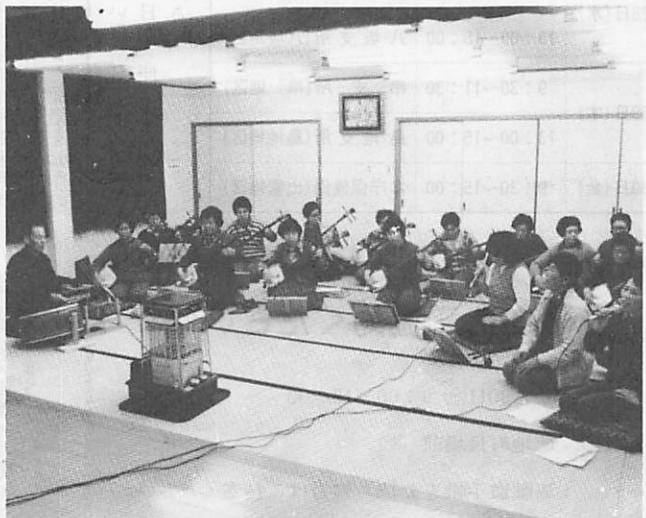
楽しむ仲間

島地三弦会

代表 福田良子

島地三弦会の発足は昭和52年1月です。会員は30名、人数が多いので月曜会と木曜会に分かれています。

レパートリーも今では60曲を超えました。文化祭等があるときは半月前より毎晩集まって歌、踊り、三味線と、とてにぎやかで、また楽しいいこをしています。今年も新入生を迎えていっそうがんばっています。



学校教育だより

卒業おめでとう

晴れの門出に贈るはなむけの言葉

教育長 森氏 幹夫

梅一輪一輪ほどの暖かさ

ことのほか厳しかった冬もようやく去り、日陰げにはまだ雪が見えますが、早春の気がみなぎってきました。小学校六年生、中学校三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

「卒業」という言葉を辞書でひいてみると、「学校の全課程を履修しおえること」とありました。皆さんのもたらう卒業証書にもこの言葉が筆太く書いてあります。小学生は小学校六か年間に、中学生

小学校生活をふり返って

袖野小六年 藤村伸一

「もうすぐ卒業だ。残り少ない小学校生活の日々。悔いの無いよう一生懸命がんばろう」と、心に決めたばかりは、この一年間をふり返ってみたい。

汗水流して作った花だん。春にはチューリップが美しい花を咲かせた。そして秋にはサルビアとマリーゴールドで色とりどりに飾ることができた。これは、みんなが力を合わせて一生懸命働いてくれたおかげだ。

初めのころは「これ いやだ。」と、不平をこぼす者もあり「えら

は中学校三か年間に、学びとらなければならぬことを見事になしとげたというあかしと賞賛の言葉です。卒業証書を手にしたときは、自分の名とこの言葉をかみしめ、あなたの次の成長に出發してください。

私が小学校を卒業したのは、もう五十年も前のことです。「卒業おめでとう」と言われてどんな気持ちだったか思い出さずにはできませんが、校長先生の黒い式服と手袋の白さが今も頭に浮かびます。

「あい。えらあい」と、文句を言う者が多かった。しかし、慣れていくうちにだんだんと文句を言わなくなっていくようになってきた。それは、がんばってきた花を咲かせようというみんなの願いが一つになつてきたからだと思う。その努力が認められ、十一月の花だんコンテストでは、県教育長賞という大きな賞をいただくことができた。みんなの代表でばくが県知事さんに記念品をいただくに出た。出る前から心臓が止まる程ドキドキした。受賞のときに、握手をしてもらったことができたのは、大きな思い出の一つだ。

集合学習で忘れることのできない思い出としては、海洋宿泊訓練での事件だ。野外すい事の時、班

また、式に出席してくれた母の姿を思い出します。髪をゆいなおし外出着にきちんと身づくろいした母の姿は、真つ黒になつて働く野良着姿の母ばかり見ている私にとっては、まばゆいぐらい美しく、幸福で心のときめきを感じました。自分の子の名が呼び上げられ、「ハイ」と大きな返事を上げて立ち上がる。その瞬間、母も自分が呼び上げられたような緊張に全身をこわばらせ、ほおを紅潮させたことでしょう。それは親子一心同体となつての卒業のよろこびだと思います。

この感激は、今もむかしも変わらないと思います。卒業生およびご両親のみなさん、卒業の感激をいつまでも忘れず、豊かにたくましく成長してください。

一人がスプーンをなくしてしまった。「ばくが班員をしつかりと見ていれば、こんなことにならなかつただろう」と、悔やまれてならない。学校の生活でも同じことが言える。上級生としての責任は下級生の手本になり、倍の苦しみを味わってでも、みんなの心をついていくことだと思ふ。

四月からいよいよ中学生だ。中学校では、クラブがある。英語もある。それに一教科ごとに先生が代わられると聞いている。授業も長くなる。そんな中学校生活の中で一つ一つの事に全力でぶつかっていき、悔いの残らぬよう努力していこうと思ふ。

立春も過ぎ、長かった冬の厳しさも、日増しに和らいできた。春を目前にして中学三年の私たちに、高校入試という厚い壁が立ちはだかっている。生まれ初めての大きな試練を受けなければならぬ。ことのほか厳しい今年の冬が、人生の厳しさを論じ私たちを突き離しているようにも思える。より力強く頑張れと励ましてくれていたようでもある。

卒業を前に

堀中三年 山下裕美子

中学校生活の三年間、勉強・クラブと苦労や悩みも多かったが、先生方の温かい御指導、友の励ましのおかげで、何とか無事にのりきってきた。中でも全員一致団結して盛り上げた運動会や文化祭をやりとげた時の充実感、何ともいえないものがあつた。この時に見た友の輝いた瞳とさわやかな笑顔は、生涯私の脳裏から消えないだろう。中学校では、団体生活の厳しさ、またその楽しさを身をもって知ることができた。

三年生になつて新校舎もでき、良い環境の中で学習できたことも幸せだった。また、事あるごとに私たちを理解し、協力して下さった地域の皆様がおられたことを、私たちは忘れることはできない。中学生生活がいかに多くの人々の力に支えられたのかを改めて実感している。

こんなに恵まれた環境を与えられながら、その温かい温床にどっ

昭和58年度卒業生

小学校名	卒業生(人)	中学校名	卒業生(人)
中央	61	堀地	59
中島	24	島地	29
串	8	串坂野	10
八三	33	八	33
引	3	計	147
柚	7		
谷	3		
野	1		
木	3		
計	140		

ぶりつかつていた自分に今になつて気がつくのだ。人間は、日々努力して与えられた使命を果たしていくべきなのに、それを阻む誘惑の、何と多いことだろう。そこで人生の初めての岐路に立つたのを機に、今までの自分を反省し、さまざまな誘惑に打ち勝つ強い意志を養うことが必要だと思ふ。また、今自分は何をすべきかを常に考えて、ねばり強くそれに向かつて努力していかねばと心に念じている。一度きりの人生、やり直しはきかないのにと思ふと、今までの自分が悔やまれてならない。

島崎藤村は、自分を新鮮にかつ簡素にするため山国へ行ったと書いているが、私たちは生まれながらに素朴な山国の自然の中で育つたことを幸せに思ふ。この温かい自然のはぐくみを心のよりどころとしてこれからの道をしつかり歩いていこう。激動の二十一世紀に向かつてどう生き抜いていくか。その選択の知恵を得るため、新しい高校生活を充実したものにしたい。

みつめよう

非行と家出の防止

少年たちの未来

三月は「節目」の月。進学や就職を目前にした少年たち、また、この時期に転動をする父親など、ふたんどは違ったあわただしさがあります。進級、卒業、友人との別れ、新しい環境への期待と不安……。少年たちの心は揺れ動いています。そして、毎年この時期になると、非行や家出が多くなります。

非行「家出」は「現実」からの逃避

非行に走ったり家出した少年や少女に総じて言えることは、彼らが「現実から何らかの方法で逃避しようとした」ということです。「いざこざの絶えない家庭」「不快な学校生活」「たいくつな毎日」……自分たちがとらえたそんな「現実」に対して、彼らは「面白くない」「ムカつく」と、自らを非行や家出へと駆り立ててしまったのです。

「本人の心の問題」と突き放す前に

もちろん、非行に走ったり家出をする少年は、全体から見ればほんの一握りです。彼らは特に神経が過敏で、心の弱い「人間だった

非行と家出の防止 ～家庭での心くばり～

- ▶子供の悩みごとや心配ごとについて、いつでも気軽に話し合える家庭づくりを心がける。
- ▶社会生活のルールや困難・苦しみに耐える心を育てる。
- ▶ふだんから子供の持ち物や言葉遣い、態度などによく注意し、変わった兆候が見られるときは、指導や助言を行う。
- ▶子供の外出先を常に確かめ、帰宅時間を守らせるようにする。また、子供の友達をよく知っておき、親同士が時々連絡を取り合う。
- ▶子供が進学や就職試験に失敗しても、温かい思いやりのある態度で接し、挫折感を早く取り除いてやる。
- ▶非行に走ったり、家出したとみられるときは、できるだけ早く警察などに相談する。

のかもしれない。しかし「本人の心の問題」と突き放す前に、昭和五十八年版警察白書を基に非行や家出の背景とその土壌について見てみましょう。少年たちの未来をねじ曲げた責任の一端は、わたしたち大人にもあるのですから。



欲しいから取る

万引き・盗み

デパートやスーパーで金を払わず商品を持ってきてしまう、広場や駅前止まっている自転車・オートバイを盗む。万引きや盗みの動機で一番多いのは、「欲しいから取った」という単純な利欲によるものです。

次いで「遊び半分」「好奇心から」「スリルを味わう」といった理由です。五十七年中に補導された少年・少女の六割が、この「万

引きや盗み」によるものです。

親や教師の態度に反発

暴力

先生や友達をなぐる、教室の窓などを壊す。校内暴力の約九割が中学校で起きています。

また、教師に対する暴力事件のうち、検察官に送られた少年について、その保護者の養育態度を見ると、保護者の約七割が自分の子供を「放任」しています。

一方、家庭内暴力の被害者は六割が母親で、過半数の人が子供に対し「過保護」「過干渉」「でき愛」という結果があります。

一度、試してみるか?

シンナー遊び

シンナー、接着剤、トルエンなどの薬物乱用で五十七年に補導された少年は、全国で約五万人。これは四十七年に規制されて以来、最高の数字です。シンナーなどを吸った動機は、「好奇心から」「仲間と遊ぶため」「快楽を得るため」といったものが七割を占めています。

さらに、その入手方法を見ると、「友人からもらった」が一番多く、全体の約三割を占めています。



大人の世界への好奇心

性非行(女子)

五十七年中に性非行で補導された女子について、そのきっかけを見ると「誘われて」「だまされて」「脅かされて」を引き離して、過半数が「自分から進んで」性非行に走っています。

また、その動機では、「好奇心から」「セックスが好き」「遊ぶ金欲しさ」が多くなっています。

そのほか「相手が好きだから」という理由がある一方で、「自暴自棄」も少なくありません。高校生に多い非行ですが、中学生も増えていて、全体の約三割を占めます。

トラブルから逃れる

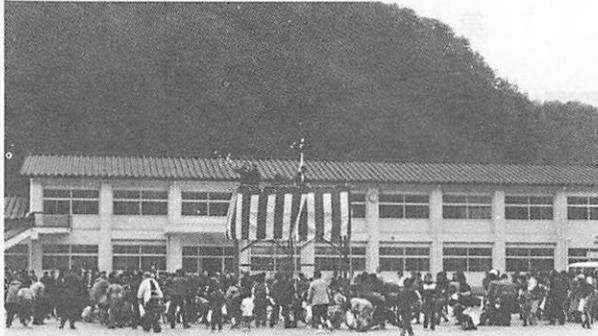
家出

五十七年に警察が保護した家出少年は約五万七千人。そのうち四割を中学生が占めています。

動機で一番多いのは、「学校や家庭で起こったトラブルから逃れるため」です。家出少年のうち十一人に一人は非行に走り、二十一人に一人が犯罪の被害者となっています。

八坂中学校校舎が完成

昨年8月から建設中であった八坂中学校校舎がこのほど完成し、2月26日落成式が行われました。



交通安全教室(八坂小で)

入学前の子供たちは準備に大わらわです。交通事故に気をつけて、元気に入學式を迎えてください。



フィルムレポート

気合いもするどく 冬季武道練成会

2月11日、町民体育館に町内の中学・高校・一般から約80人が参加して冬季武道練成会が開かれました。結果は次のとおりです。

- 中学校個人の部 1年男子 ①佐古田久昭(柚野) ②松尾正則(堀) ③中村栄作(堀)・田中洋明(八坂) 1年女子 ①河村朱美(堀) ②山岡直美(島地) ③藤原香苗(八坂)・斉藤恵理子(柚野) 2年男子 ①藤井宏志(島地) ②渡辺貴代士(島地) ③藤井剛司(島地)・植木寛之(堀) 2年女子 ①田中久美(柚野) ②山本陽子(柚野) ③山本修子(堀)・藤田かおる(島地)
- 中学校団体の部 男子 ①島地中②堀中③八坂中 女子 ①柚野中②島地中③堀中
- 高校の部(佐波高) 個人女子 ①藤井志保美②有近郁子③中村敦子 団体 ①C②B③A
- 一般高校の部 個人男子 ①山本哲②河村和男③渡辺英正 団体男子 ①一般A②一般B③佐波高A

こんにちは花尾保育園です



インディアンになって 野性の味を

社会福祉法人
花尾保育園園長 榊原正勝

豊かな環境に育った子供は、将来豊かな心、思いやりの心をもった人間になれるのではないのでしょうか。私の園では、こうした願いを込め「よい子の思い出作り」と題して家庭と園とが一体となった環境作りの輪を広げました。毎月の行事を中心に楽しい経験、頑張り努力し一つの物を完成させる喜び、お友達の病気が良くなるよう神様に皆で祈る心など十分味わわせたいと思います。この写真は、昨年11月に収穫の喜びで、島地川で芋煮会を行なったときのものです。お母さん、お父さん、おじいちゃんも参加され、皆で野外で食べるおいしさを味わいました。「アツ!アツ!フーフ、おいし〜い」おなかも心も満たされた一日でした。



いっしょに勉強しませんか

徳地町婦人行動対策

会議(仮称)

へのお誘い

このたび、町内の各婦人団体の会長、山口県婦人行動対策会議の会員、徳地町女性問題対策懇話会の委員が集まって「徳地町婦人行動対策会議(仮称)」を作る運びと

なりました。急激に変化する時代に遅れないよう、婦人としての知識や教養を身につける勉強会です。

職域婦人団体や地域活動実践者の婦人の皆様と、幅広く連携を図るとともに研究協議し、次代のよりよい後継者づくりのために、自主的な勉強の場にしたいたいと思っています。

この趣旨にご賛同の方々に広く募っています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【対象者】 徳地町内在住または町内の事業所に勤務している婦人。

【締め切り】 三月三十一日

【申し込み・問い合わせ】 各婦人団体の会長または藤本ケイ子(船路 ☎0336) まで

〒753 山口市糸米一一九一

一 山口県立山口高等学校通信制課程(☎山口 ☎28511)

小型船舶操縦士の免許切替えは

5月25日までに

昭和四十九年五月二十六日船舶職員法改正法施行時点で、いずれかの甲板部の資格に係る免許を受けた、または試験に合格していた人で、指定講習を受けていない人は、昭和五十九年五月二十五日までに講習を受け、一級小型船舶操縦士への免許切替えをしてください。

特に昭和四十九年五月二十五日以前に取得された小型船舶操縦士の免許は、五月二十五日をすぎると無効になります。

税金を早く納めると

報奨金がつきます

町税の中で、固定資産税と町県民税を早く納めると、地方税法および町税条例によって報奨金を交付することになっています。

報奨金は、一分分といっしょに納付された二、三、四期分の税額の一パーセントに、早く納められた月数を乗じて計算します。この場合十五日以上の端数があるときは一カ月に数えます。

【例】 固定資産税一、二、三、四期と

と無効になります。

【指定講習機関(照会先)】

■(財)日本船舶職員養成協会(☎広島 0822254434417)

■(社)中国船舶職員養成協会(☎広島 082225587700)

【問い合わせ】

〒734 広島市南区宇品海岸三丁目十番 中国海運局船員部船舶職員課(☎082225515131)

職業訓練生の募集

山口技能開発センター

募集している職種と定員

- 板金科十人 ○溶接科十五人 ○機械科十人 ○木工科十人

三月十五日 問い合わせ 〒753 山口市大字矢原字花ノ

もそれぞれ一万円の場合、計四万円を四月十一日に全額納付すると二期(三%)三百円、三期(八%)八百円、四期(九%)九百円となります。報奨金は合計二千円となります。

固定資産課税台帳を

縦覧します

昭和五十九年度の固定資産課税台帳を次の日程で縦覧します。

縦覧日程

- 柚野支所 三月十二日 午前九時～午後四時
- 八坂支所 三月十三日 午前九時～午後四時
- 串支所 三月十三日 午前九時～午後四時
- 島地支所 午前九時～午後四時

○自動車整備科二十五人 ○事務科三十人(女子のみ) 応募資格 公共職業安定所で指示を受けられた方、その他(雇用保険受給者・中高年齢求職者・その他一般求職者)

手続と費用

各公共職業安定所に備えつけの願書に所要事項を記入し公共職業安定所に提出して、安定所の指示を受けてください。授業料は無料ですが、入所当初、教科書、作業服等の代金として一万五千円から三万円程度、寄宿舎に入寮する方は月額約二万三千円が必要です。

募集締め切り 三月十五日

問い合わせ 〒753 山口市大字矢原字花ノ

本 庁一三月一日～三月十七日 執務時間中随時

※固定資産税は現況課税になっています。最近、農地の転用等で現況が変わっている所が見受けられます。あなたの登記簿等再確認のうえ、現況地目にあうよう目変更登記を行ってください。詳しいことは司法書士、法務局、税務課へご相談ください。(土地の現況等に変更がなされた場合、不動産登記法により一カ月以内に変更登記を行わなければならないことになっています)



4月に

犬の登録と

注射があります

四月三日 柚野・八坂(一部) 四月五日 串・島地 四月六日 出雲 詳しい日程は自治会長さんを通じてお知らせします。



入学資格 普通科……中学校卒業 または卒業見込みのもの・高校中退者。 衛生看護科……前記の資格をもち、岩国・柳井・大島・防府・山口・吉南・厚狭・萩各准看護養成施設に入所しているもの。 特科……制限はないが高校卒業程度が望ましい。

募集人員 普通科……三百人 衛生看護科……百人 特科……特に制限なし

願書・受付期間 三月十五日から四月十四日まで

入学手続きなど問い合わせ

